

生きる仲間

第2号

目次	
目標をもとろ.....	日野岡 信 (1)
私の人生と歩み.....	川 田 由美子 (2)
生きる仲間へ寄せて.....	小 田 基 (3)
生きる仲間.....	川 嶋 洋 子 (4)
生きる.....	大 西 政 弘 (5)
私は生きる.....	石 黒 富 子 (6)
愛.....	大 野 利 江 (7)
手記.....	小 木 邦 昭 (8)
発病当時の思い出.....	阪 井 良 隆 (8)
弱者の道.....	西 島 重 夫 (9)
日頃思っていること.....	清 水 フサ子 (10)
11号病室.....	佐 藤 良 房 (11)
アンケートを拝見して.....	鈴 木 まち子 (13)
私の自慢料理.....	仲 甲 有 舞 (16)
雑談会.....	(19)
福祉調査結果報告.....	(22)
編集後記.....	(29)

目標をもとろ

副会長 日野岡 信

透析生活の基本は自己管理と言つて過言でない。換言すれば、いかにやる気を持つかということである。

管理というコトバはマネージメントという語に代表されるように、本来経営に使われるコトバである。

その中味を分析すると、計画（プラン）——実施（ドゥ）——検討（シー）ということである。

透析の自己管理も同じことである。自分の透析ライフを医師の助言と指導のもとに計画する。カロリー計算、体重管理等日常の生活すべてに計画をたて、それを実行にうつす、それが実施である。

幸いなことに検討は容易である。透析のデータが計画、実施した日常生活の検討の材料になる。検討というのは単なる反省だけではなく、次の計画へフィードバックしなければならない。

こうして、計画——実施——検討——計画——実施——検討又計画へと我々の透析の自己管理には終点がない。しかもこれは自分で管理していくのである。す

なわち自ら行動し、自ら反省するのである。

さて、人間の行動をある方向に向けようとする働きは何によつて決まるのであろうか。

先生が透析の成績の悪い人に、あるときはさとすように、あるときは叱るようにして、その人にある行動をとつてもらおうよう指導している場面はしよつちゆうある。私も例外ではない。

「馬を水辺にまで連れていくことは易しいが、水を飲ませることまではできない」という古いコトワザがある。これは人を教育する場合のコトワザで、教育の効果はあくまで本人のやる気（水を飲む気持）がなければ実を結ばないということである。

勿論、先生や看護婦さん達の指導・助言が不要というわけではない。透析生活に対する自分の行動を決めるのは、あくまで自分自身のやる気である。

そのためには、自分で目標を決めて行動することである。例えば、自己管理の一つとして体重管理があるが、目標の体重は先生の助言と指導によつて自分で決めることである。

人間は、自ら計画し、自ら目標を立てたものに対し

ては、それを完成しよう。完遂しようとする意欲・行動が必ずある筈である。

人間は本来やる気のあるものであり、自ら満足を得ようとするものであり、この人間の良い性質はみんなが持っている筈である。これを透析の生活に対しても生かそうではないか。自らの目標をもち、計画——実施——検討の自己管理をしつかりやろう。

先生や看護婦さんの指導・助言・忠告を十分に生かし、自己の管理をしつかりし、先生や看護婦さん達と人間的なつながりと親頼感にむすばれたとき、必ずや透析の成績はぐんと向上するであろう。

我々の腎友会も発足してまだ一年もたらず、組織的にも未熟であり、運動も軌道にのつていとはおせじにも云えない。何かして盛り上りに欠けるところがある。会をささへている会員の皆さんが、まず自己管理をしつかりすることが、これからの会の発展にも是非必要であろう。

基盤がぐらついていると、いつまでたつても、腎友会もぐらついている事になる。会員の皆さんが、まず自分との斗いに打ち勝つて、体調の管理を完全なもの

として、会をもり立てゝほしいと願う次第である。

(中野医院)

私の人生と歩み

川 田 由美子

ある日突然、私の人生が変つてしまいました。

それは腎臓が動かなくなり、私は一生、身体障害者と言う、暗い宿命を背負つて、人生を歩んでいかねばならない事になり、一時生きる気力もなくなり、宿命の重みに戸惑い泣き明かした事も何度か有りました。

それもつい数ヶ月前まで、そんな私に生きる勇気をあたえて下さつたのは、もちろん先生や、また其の他の人達のおかげであることは云うまでもありませんが、それよりも、手や足の不自由な人達です。

この世の中で、もつともつと不自由をして、悩んで宿命と戦っている人々がいる事を知りました。

私は以前から知つておりましたが、その時はたゞか

生きる仲間に寄せて

中三 小田 基

わいそうとか、大変ねとか、同情の気持だけでした。そんなに深く知ろうともしませんでした。今の私は、そんな人達の気持はとても良くわかるのです。

私には手や足も有り、口もきけるし、耳も聞えますし、たとえ腎臓が動かなくても、食事療法がつかなくても 私にはまだまだ恵まれた境遇に有ると思います。

これからも高い峠、低い峠、荒れた峠、のんびりした峠を、一步一步、歩んで行きたいと思っています。

たとえ雨が降つても、風に吹かれようとも、重い足を引いても、一生懸命峠をこえるだけ、こえ、歩めるだけ旅路を歩んでいきたい。またこの世で、一切病の無い人生という事は無いと思います。

親に心配をかけて、人々は幾たびの峠をこえていく姿みていて、私も病をした事は、人生の一つの試練だと思つていきます。

これから日々是新たに、病と戦い、一日を全力投球で、この人生を歩んでいこうと思つて居ります。

(佐藤医院)

僕が腎臓病になつたのが小学四年生の時、北大病院に三ヶ月入院、その後は通院していましたが、四十七年二月、透析を受けるようになりました。

始めの頃は、水を飲み過ぎて体重がふえ、息苦しくなつたりの失敗の連続ばかりでしたが、三年近くの透析生活で、自己管理の大切さを、少しづつ覚えてきました。

今の西病院には、透析を受けた年の十二月に、北大病院から移りました。そして今年の三月、僕も中学卒業です。

食べざかりの僕は、テレビのコマーシャルのラーメンやコーラなどの場面がでるとせつなくなる時があります。でも今後も続く長い人世の道を、生きる力の大切さを大事にして、がんばつて行こうと思ひます。

(国立西病院)

生きる仲間

川嶋洋子

十一月一日、路面を汚すだけかと思つた初雪がシンと一昼夜も降り続けました。

その日私は、病院の行事で野幌へ出かけました。真白に包まれた原野、森林……、日頃混沌としている私の胸の中がなぜか熱くなり、何もかにもに感謝したい気持ちでいっぱいになりました。

無垢の魅力、美への感傷……、自然への敬意……、否私はその日、日記に「生きている事を自覚した」と書いたのです。

ある日、私は逃る事の出来ない問題を真剣に考えざる得ない試験にいました。それは十一才の進行性筋ジストロフィー患者の少年の生きる姿勢をあるテープの中から聞いたのです。

少年は自分の病気について何もかも知っています。彼はこう言っていました。

「人間は障害があろうとなかろうと、何時死ぬかわからない。遅いか早いかだけである。生きるのも自分、

死ぬのも自分なんだから、一日一日一生懸命生きたい。そして同じ病気でクヨクヨしてる友達がいれば、ぼくは「頑張ろう!!」って励ましに行く」

私はこのテープを聞き、何に感激したか。それは、この少年の前向きな生き方、決して死に向つて生きてるのではない。希望に向つて生きる姿に感動したのです。

私は彼の前に縮少しました。そして胸が痛くなつたのです。なぜなら、彼がこゝまで達するには、きつと涙ぐましい心の戦いがあつたと思うからです。その時私は、誰もが不幸であつてはならない、誰もが幸福にならなければ……、幸福とは千差万別であるけれど、病のあるなしにかゝわらず、幸福行きの汽車に乗らなければ……、そう思つたのです。

人間はともすれば悲しみ、憎しみ、苦しみ、うちめめされてしまいがちです。しかし幾度となく押しよせてくる困難に、「これでもか?、これでもか?」と戦つて生きていく姿こそ、生きる人間のすばらしさではないでしょうか?

しかし人間の弱さは周知のとうりです。そこに、共

に生きる仲間の励ましや理解、慰めが必要と思うので
す。

「オイ頑張ろう、おまえ独りが苦しいんじゃない」と肩をたたく、声かけあつて生きていくのが、生きる仲間の姿だと思います。

私は看護婦として世に出てから四年になります。病氣をもつた人達への援助者として働く今日、我々の役割は何であるか……を悩まずにはいられません。

なぜならば悲しかな我々は片手のない人と同じ気持には決してなれないからです。しかし私は、人間の姿そのもので戦つていきたいと思つてます。

皆生きる仲間である私にできる事があればする。そしてどうしたらよいかを一緒に考える。患者も看護婦も医者も、裸になつて人間の原点に立つて見れば、もつと堅く強い手が結びあえるのではないか……。

人体的な問題の追求と平行して、もしそこに魂のやすらぎがあれば、生きる仲間の心があれば……、と私は思つていのです。

生 き る

大 西 政 弘

私は胆振西部のある農村に生まれました。

我が家は農業を営んでおり、私もそれになんのためらいもなく将来は農業をしよう、この天地に緑の数々の作物が育てられるのなら、そんなすばらしい事はなにと、幼な心にも希望をもつていたものでした。

そうして封建的ながらにも、親の後継者となる事を決め、それにふさわしい学校に入学し、なんの不自由もなく毎日を送つたものでした。

ところが不幸にも、四十七年七月身体の具合がすぐれないので入院したのが最後、もう二度と農業が出来ない身体になつてしまつたのです。

「人工腎臓」それはあまりにも聞きなれない、まだまだ私からはかけ離れた、一つの言葉にしか考えられませんでした。

嘘だ、信じられないの連続で不安と絶望の毎日、どうする事も出来ない自分自身に、腹立しささえ感じるありさまでした。

私はこの時初めて、人間の生きる大切さ、そして難しき、又生きなければいけない使命感みたいなものを身にしみて感じたのです。

素直に自分自身の生活の中に取り入れる事ができませんでした。健康な人が八時間眠るのなら、それより六時間多い十四時間、週に二回眠たと思えば良い事なんだと思いつながら透析に入つたものでした。

この時代に、又この年代に数多くの制限を守り、生きてゆく事は大辺難しく、時にはもうどうでもいゝとなげやりになりたい時もあります。とにかく頑張つて行こうと思つています。

人間は死ぬまで生きている。生きている間は死ぬないので。その生きている間をより数多く学び、より数多く想い出を残す為に、今日も明日も頑張る事を、皆さんと約束したいのです。

(国立西病院)

私は生きる

石黒富子

苦しい非常に苦しい。身体全体がなにか強い力に押されている様な、それに呼吸が思う様に出来ない苦しき、思わず助けてーと呼んでしまつた。

ハット気がつくときと淡い電灯の光が流れていた。あゝ夢なのかとホットして身を動かすと、ズキーンと腕が痛む。気がつかなくつた手術した場所が腕から身体中に痛みが走つた。

天井の色が自分を重く包む様な心地にポーツとして見つめていた。此の病院に来てから今日で何日たつたのか、猪野毛病院第一号入院患者としてベットの上にいる私は本当に私なのかしら、私は今後生きて行けるのでしようか、様々な思いと不安がつきつきと浮び出て、悲しい様な淋しい様な複雑な心地がしました。

あたりはシーンと不気味な静かです。突然、本当に急に大きなイビキがしました。そうだそうなんだ、部屋に夫がいたんだ。私の為に付添つていてくれたんだ。それにしても大きなイビキだなあと思いまし

た。なんとなく淋しい心地がなくなつて来ました。

そんな想い出を胸にいだいて、毎日毎日の透析の日が始まりました。まるで別世界の生活です。水とカリイとの戦いです。一日も気を許す事が出来ない。

でも私は夫の大きな愛と、家族の労りの中で毎日幸せに過し、ほんとうにありがた心から感謝している。自分一人ではとうてい生きる事がと、しみじみと思つた。

現代最高の医学と、先生をはじめ看護婦様達の心からのお手当に依つて生きている。私も、もつともつと生きていたい。

現代医学を信じ、残り少ない人生を精一杯過したい。皆んなの愛情にむくいる為にも、食の細い私には、飯べる苦、水の苦しさ、透析しての帰り道のつらさなどのり越えて、明日への透析の為に頑張つて生きて行きます。

(いのけ医院)

愛

大野利江

先日、東京から兄がひよつこり帰つてきた。七年ぶりの帰郷である。

私は、兄が帰つて来ると分つた時、「私には関係ないわ」と思つていた。兄は私と六つ違いで、私が中学の時東京へ行つた。

年が離れているせい、兄妹喧嘩すらしらした思い出がないし、私が大人になつた時にはもう家には居なかつたので、兄として感じたことがあまりありませんでした。

それがこの度帰つて来て、やつぱり兄妹がいてよかつたと思ひました。それは、私が思つていたより、父や母の事、私の事まで色々考えてくれた事です。

私が病氣になつて、人の言う事を素直に聞く様になつたからかもしれません、父や母とは違う思いやりや、やさしさを兄の言葉の一言一言に感じる事が出来たからです。

それに、ひとりつ子同様に育つた私にとって、始め

て兄妹の味を味わった様な気がします。

私が病気になつてからの家の中は、気を使う事の連続で、何となく暗く感じたものですが、兄がいた五日間は、父も母も楽しそうで、家の中に笑いがあふれ、これが本当の家庭の味だと思つて思いました。

兄が帰つてしまつた今は、ちよつびり淋しいけど、又帰つて来る日を楽しみに、家族三人仲良く頑張りたいと思います。

(いのけ医院)

手

記

小 木 邦 昭

私は人工腎臓に入つて、今年で四年目の春を迎えます。最初の頃は、もう私はだめだと思ひ、暗い毎日でした。でも、医学が進んだ今では、少し心の余裕が出来ました。

この病気で苦しんでいる人はたくさんいます。みんな協力し、少しでも希望の灯りを大きくしていきたいでしょう。

(佐藤医院)

発病当時の思い出

阪 井 良 隆

私は昭和四十七年十月に札幌医大に入院しました。私は、十六才の時心臓ベンマクと其の時から腎臓がわるかつたのですが、其からは医者に掛つた事もなく何んの仕事でも出来て働いて来たのです。

其ら四十七年に入院、心臓及腎臓と先生に言われ、手当していたゞいて居りましたが、次第に尿も出なくなり、一月二十日頃より身体がはれ、眼もかすんで見えなく成り、耳も遠く成り、頭もぼろと志て皆さんが御見舞に来て呉れても、だれが来て呉れたのかわからぬ様な状態に落ちて行つたのです。

二、三日後、はつきりした時は感流をして居つたのです。先生の話しを聞きましたら、感流が終れば後はどお志ても透析をしなければならぬと言われ、透析は生きて居るかぎり続けなければ、生きると言う事は不可能と言われたのです。

其の時は、私は透析とはどんな事をするかまつたくの無知の世界です。色々と皆さんに尋ねて見ました。

弱者の道

西島重夫

其れに私は国保です。三割は自分が支払わなければならぬのです。私は毎日毎日ベットの上でなやみ続けました。私が此んな身体に成つて生きて居れば、居るだけ家族の者が苦勞する。後々どうやつて生活をしていたら良いかと毎日毎日なやんだ日々でした。

丁度其の時、私の部屋へ渡井医院の吉田様が来て呉れまして、色々と力付け透析の事も話して呉れまして、其れで私は透析を受ける決意をしたのです。

其れから後身障手帳をいたゞき、年金もいたゞき、あゝ生きて居てよかつたと喜んで毎日毎々を大切に生きて行き度いと思つて居ります。

あの絶望して居る時、吉田さんが来てはげまして下さつた言葉を、今でも思い出して感謝して居ります。紙上で失礼とは思いますが御礼申し上げます。

書きました事は、私の発病当時の思い出話しです。我等患者同志何時も笑顔で力強く生きて行きましよう。札幌腎友会のみますますの御発展お祈りつゝ。

(佐藤医院)

受身になればなるほど、衰れさを感じる時がある。まして身体の状態が制限されれば、氣持までも沈みがちで、果してこの先どうなるか一寸先はやみだとさえ思いがちである。

透析患者がこのような不安を程度の差があるにしても、いただいた事は確であろうが、今日医学の進歩と医師の努力により、食事療法の改善に、ある人は職場復帰が可能に、技術をもつた者は仕事にいそしむ事ができ、ハリが出てきたことは大変有難いことである。

野球界では、監督、コーチ、選手達が一体となつてベナントをめざす。我々の世界もこれと同じようなつながりをもっている。

医師の指示を受け、栄養士、看護婦のアドバイスと教えを習い、そして患者が第一線の選手である。しかしあの高度な技術を誇るプロでさえも、思惑通りにはいかず時としてその苦い敗退を期する事がある。

患者にして見れば、ベースが落ちる事と一緒にだと思

うが、一流選手は常に三割を維持し、投手は二十勝を目標に常に進む。我々もやはりこのような目標をかゝり、安定したベースを築き、次年度の報酬がダウンでなく、より良い経過としてたどる土台を、お互いにもとうではないか。

(佐藤医院)

日頃思っていること

清水 フサ子

日頃思っている事を書きなさいと云われて、私の日頃思っている事は、いのけ先生の元で現在透析を受けていられることの幸運さを、いつも感謝している事です。

以前より、いのけ先生は実力のある方とは聞いていましたが、日経つにつれて一層、先生がいかに熱心で、一生懸命であるかどわかつて来しました。

落第生の私は、先生に叱られ、励まされ、ようやく今日に至ることが出来ました。ありがとうございます。

た。

でも先生に叱られる事は、辛く、情けなく、朝、仏壇に向かい、父母に叱られないよう守つて下さいと手を合わせた事も、何度かありました。

いのけ病院は、先生も素晴らしいのですけれど、看護婦さんが完璧で、そろつておりますし、その看護婦さんがいつも明るく、元氣ハツラツ頼もしい限りです。それに、お昼の食事を出して下さいる栄養士さん、おぼさん、又々素晴らしく、心のこもつたセンスのあるおいしい食事を出して下さいます。

本当にしあわせだと感じております。

最後に、先生、看護婦さん、栄養士さん、おぼさん、ありがとうございます。

これからも色々とお世話になります、よろしくお願い致します。

(いのけ医院)

十一号病室

佐藤良房

春は生きる仲間のすぐ足元まで来ている。

本日は、私の入院している病院について紹介しよう。

札幌市豊平区の中央地帯に位置し、正門には、陸上自衛隊札幌地区病院と大きく古めかしい看板が立ち、正門にはガードさんが数人勤務（日夜交代で）している。

そう、一般の人々には自衛隊病院と名が通っている。

四階建であり、地下室は売店・厨房等になっている。

私の病室は正門より入り、左側一階の一病棟の個室に入院している。

さて次に、当病院の概要について話を進めよう。治療関係及び看護婦さん等について……。

医長は、かの名高い井川博士であり（昔の軍医中佐殿である）、皆様方の看護婦さんにも、ナジミ深い方が多いと思います。医長の下に各医官殿（昔の大慰・中慰クラス）、その下に婦長（昔の大慰級）の他、各病室の係勤務員（昔の中慰クラスの看護婦さんから軍曹まで）が居ります。

透析室勤務の看護婦さんは、当病院に勤務する約百余名の中から抜的された、優秀なるベテランばかりである。

医長はかの世界的有名な医学博士・野口英世にそっくり？、特に頭髪のウィーブは同じである。其の他は余り似ていないが……、誠実で良く患者の心情を察し、温厚でスポーツは万能、特にスキーに於いては病院の一、二を争う程のベテランである。

何時も明るく患者の状態をよく掌握し、異常があれば事の大小にかゝわらず、寝食を忘れて診察して下さいます。

回診時には数々のユーモアが飛びだし、各病室から笑の波が立ち、実にナゴヤカです。入院患者は勿論、外来者、家族等からも大いに尊敬されています。

医長は常に医学の研鑽につとめ、一步も二歩も前進して、諸外国にも数々研修され、医学界に於けるウデは高く評価されておるところであります。

さて透析室の看護婦さんのナンバーワンは、何と云つても九州出身の、小柄でピリット来る永田さん（昔の中慰殿）。甘く遠くまで通る声で、透析の日には、

「サトウさーん」とお呼びが掛る（かつては此の甘い声で多くの男性を悩まして来たとか？）と、透析のため一日中ベットに釘づけされるのである。

但し此の間細部についてお世話して下さい、カユイところはまだ手の届く気の使いようである。特に嬉しいのは、定刻に熱くてシブイお茶（量が少ないが）を御馳走して下さい時は、トテモ楽しいものである。

看護婦さんのナンバーツウは、我が北海道に誇る札幌市出身の川浪さん（昔の軍曹）。軍曹と云えば、一寸鬼軍曹のイメージを持つ方が多いだろうが、彼女はトテモ優しい良家の御嬢さんの出である。

彼女は塩分、水分等に良く気を使い、患者全員の健康管理等に勤み、患者が100%社会復帰できるよう全力を傾注している。

独身なので、毎日のプロポーズが多いとか？。

其の他、優秀な吉田軍曹、大竹伍長殿が居りますが、紙面の都合もあり、次回に続編として紹介する事にしよう。

我が病院の日課は、一般と異なり日課（入院規定）が厳正である。朝の五時三十分指示されている患者の

み血圧の測定で目がさめる。

六時、「起床の時間です」と看護婦さんのマイク放送、直ちに検温、便回数、その他七時朝食、八時三十分例の甘い声で、「サトウさーん」と声がかよるのである。

他の患者は医長、医官、婦長等の指示に従って、検査、手術、レントゲン、心電図等多用である。同じく八時三十分ラツバの音と共に、全員「気をつけ」をし、各所にて国旗敬揚（此の間、君が代が放送される）を実施し、十二時昼食、十七時国旗降下、朝と同じ姿勢で実施課業終了。二十時三十分人員点呼、即ち異常の有無の確認、二十一時消灯なのである。

次は給食管理について、給食については何処物価高の折、各栄養士、調理士（師）さん達が献立と調理に最善をつくしている事と察しますが、当病院の献立については概ね左のとおりであります。

例：朝は主食の他、生タマゴとノリにサラダ位、昼は主食の他、トンカツ又は魚のフライに、スの物その他、夕食は主食の他、野菜の天ぷら、大きさ充分のもの一人三枚位、又はライスカレール、肉が多くトテモボ

リウムが有り、大食家の私でも満腹であります。

栄養士さんは、名前が「明美さん」と云つて、此又親切で独身、グット来るお艶け、患者一人一人に好みの副食を聞いて廻り、少ない予算の中にも各人の嗜好に合つた献立を立案して下され、本当に助かります。もう十一時か？、今日も又厨房の方から、食欲のそゝる香りが飛んで来る。

(自衛隊病院)

つゞく

アンケートを拝見して

鈴木 まち子

透析食に携わるようになって一年半が経ちました。

夢中になつていた時期が過ぎ、自分なりの献立の形が出るようになって、さらに変化に富んだものをとりきつてはいるのですが、患者さんとの交流が深まれば深まる程、食事に関してもいろいろ問題点があることにぶつかり、頭を悩まされている現状です。

透析療法における食事管理は生涯続くものですから、個人の好みや食習慣・経済状態などを考慮する事が重要であることはもう周知の事実であり、患者さん自身が食事中心に自己管理すること、すなわちコントロールする意思力が最も大切であり、かつ大変な事だと思えます。

本人の努力もさることながら、御家族の方々の話を伺うたびに、何か良い方法はないかと考えこんでしまいます。

とにかく日常食することはやめられないのですから、飽きがきたり、同じ内容のものが鼻について受けつけなくなつたりは常と思えますし、献立はできてもしっかりはあくまで予定であり、それを全部食べきれないことを考えなければなりません。

量が多いだけであれば、回数を増すとか後で食べる等の方法もありますが、食欲がないときの本人の努力とその辛さは大変なものと思えます。

その時のカロリーの補給には、やはり無理なく好んで食べられるものがほしいですし、油物でも油っぽくなく、砂糖を使つてもそれを感じさせない、あつさり

として食べやすいものでカロリーアップを図れるものは……、と虫の良い事を考えては、本を繰っているのですが。

今回、腎友会の皆さんのアンケートを拝見して、さらにその必要性を感じております。

創刊号にこの結果は記載されていましたが、その中から食事について日頃の様子と考えあわせた事を少し述べてみます。

第一に、カロリー補給の方法としては、食事だけで済ませるといふ六〇%のうち、殆んどが男性で、別に補給するという答は女性に多かつた事ですが、これは個々人の指示栄養量をあわせて鑑みると項突けます。

男性は熱量二二〇〇カロリー、蛋白質六〇グラムが平均で、蛋白質は七〇〜八〇グラムもみられる為、三回の食事だけで条件を充たす事も可能ですし、偏食さえなければ容易な方法ですが、問題はどうしても油と糖分が主になつている事が、食事をする事にかなりの努力を必要とする現状です。

女性については、熱量・蛋白質ともに幅があります、多いのは熱量二〇〇〇カロリー以上、蛋白質六〇

グラムであり、食事だけで消化するには一回量が多くなる為、間食に頼ることになるのだと思います。

そこで間食の内容ですが、粉飴の利用が多く、紅茶、牛乳、湯に溶いて飲んでいるという他には、あめ玉、キャラメル、チョコレート、菓子類で補食しているという事でした。

要は、どんな方法をとつても、一日分の栄養量を消化できれば良いわけですが、あまりに簡便な方法はそれだけに飽きも早くきます。

こんな状態と努力で続ける忍耐も必要でしょうが、できるならその中に楽しみがあつたらと、思わずにられません。制限下の食事だから、長もちさせるために工夫をこらして楽しむ。

それには手も時間も費用もかける事にもなりますが、最初は仕方ないことだと思つて下さい。市販のあめ玉より、材料によつて少量でカロリーアップできるキャラメルやキャンデーを作つておいておく。

またオーブンでも蒸し器でも揃えさえすれば、ケーキやクッキーをやることも容易になります。私達は皆さんが器具や道具を扱う、その準備でしたら

くらでもお手伝いします。

どんなものが知りたいのか、作りたいたのか、そんな事を速慮なく言っていたとく事が一番有難い事なのです。どんなに考えたところで、一人一人の要望は測れませんから。

誰かど一つ提案してくれること、聞いてくれた事は必ず皆さんの耳に入るように、毎月の懇談会を利用する事もできます。

次に、私共が一番興味があり、今後の課題となりそうだった「今一番食べたいもの」「透析療法を受ける以前に好んだ食べ物」という問いに対しては、男女とも答の内容は殆んど変わらず、麺類・漬物・果物・みそ汁・飲料水・寿司などがあげられますが、以前好きだったものゝ中に、おはぎ・ぜんざいなど甘い物、天ぷら・フライ類・肉料理・御飯物（カレーライス・炊込御飯）があげられているのに対し、現在食べたいものゝ中にこれらが入っていない事も、毎日毎日これら中心の食事であれば当然と項突けました。

確かにラーメンもうどんも、みそ汁も漬物も毎日の献立には簡単に組めないものですが、一工夫すること

で味わう事はできます。

私共の病院では、透析中のみみそ汁をつけ、漬物も許していますし、ごく稀に全員の一日の献立を一律に統一した日に限り、ラーメンや鍋焼きうどんなどを普通味で出したりします。

普段食べられないから、その日のみそ汁のおいしさが魅力なのでしようし実際喜んでもらえますが、しかし同じ仕事をしている人から、その事が患者さん自身の気のゆるみに繋らないかという事を言われたりもしますが、一定の制限下に頑張つて同じ食事を続けることも方法なら、そんな中だからどこかで、おいしく食べられるという楽しみがあることが、少しでも長続きさせてひつぱつていく方法でもあると思えるのですが、長い道のりです。皆さんの努力に追いついて、できる限りの御相談にのれるよう勉強もしなければなりませんし、足並み揃えて頑張つて行きたいと思つております。

(いのけ医院)

私の自慢料理

仲中有舞

この献立は、割合あつさりしたカロリー料理です。参考にして下さい。

会員の方で、私の自慢料理がありましたら教えて下さい。

披瀝し会えたらと思います。

☆ゆで豚の胡麻マヨネーズ和	
豚もも	八〇g
もやし	五〇g
卵	一〇g
マヨネーズ	二〇g
胡麻	三g
しょうゆ	五cc
化学調味料	

cal	419cal
水分	116cc
塩分	1g
蛋白質	15.4g

①豚肉はゆでて線切りにする（酒や生姜などをいれてゆでるとよい）

②もやしはゆでて、適当な長さに切る

- ③卵は薄焼にして、線切りにする
- ④胡麻を油がでるまですり、その中にマヨネーズとしょうゆをいれて混ぜる
- ⑤、④と①②を混ぜて器に盛る。錦糸卵をかざる

☆フライドポテトサラダ
馬鈴薯 八〇g
油

ビーマン	一〇g
ハム	一五g
鶏肉	二〇g
玉ねぎ	一五g
サラダ菜	一枚
サラダ油	大C一
酢	大C 1/2
塩	〇・五g
こしょう	
化学調味料	

ドレッシングソース

cal	308cal
水分	125cc
塩分	0.8g
蛋白質	10.7g

①馬鈴薯は皮をむいて四切りにし、さらに五ミリ厚さに切り、よく洗い水気をとって揚げる（二度揚げに

するとよい)

② ビーマンは輪切り、ハムは一センチの色紙切り、玉ねぎはみじん切りにする

③ 鶏肉はゆでて、酒をまぶしておく

④ サラダ菜を敷いた器に、馬鈴薯、ハム、鶏肉を盛り、ビーマンをかざり、その上に玉ねぎのみじん切りをまぜたドレッシングソースをかける

☆ サバの香漬

鯖 七五g

こしょう

生姜のしぼり汁 五cc

小麦粉

油

玉ねぎ

人参

セロリー

生姜

レモン

しょうゆ

二〇g
七g
一〇g
二g
五g
五cc

塩 〇・二g
さとう 三g
酢 二〇cc
サラダ油 五cc

cal	276cal
水分	119cc
塩分	0.7g
蛋白質	16.1g

① 鯖はこしょうと生姜のしぼり汁で下味をつけ、小麦粉をまぶして油で揚げる

② 玉ねぎはうす切り、人参、生姜、セロリーは線切り、

レモンは半月切りにする

③ 各調味料を混ぜ合せ、②を加え、鯖をつける

☆ 若鶏と野菜の揚げ煮

鶏もも肉のぶつ切り 一〇〇g

酒 五cc

しょう油 三cc

片栗粉 少々

油 少々

にんにく、生姜(つぶし切り) 少々

赤唐辛子 少々

マツシユルム 一〇g

ビーマン 二〇g

さとう 五g

しょうゆ 七cc

片栗粉 大c 1/4

① ※印の材料で下ごしらえ、二十分浸し、片栗粉をつ

cal	423cal
水分	69cc
塩分	1g
蛋白質	15.3g

けて、火が通るまでゆつくり油で揚げる

②油を熱して、ピーマンを一口大に切つていれ、油通しをしてひきあげる

③にんにく、生姜、赤唐辛子をいれ、軽く炒めマッシュルームを加えて炒める

④マッシュルームに火が通つたら、ピーマン、①のをいれてまぜ、調味料をいれ、とろつと仕上げる

☆豆腐の甘露煮

豆腐 半丁

だし汁

しょうゆ

三
一〇

十分間煮る

鶏味噌

鶏挽

三〇
g

味噌

一〇
g

酒

八
cc

さとう

五
g

みりん

五
cc

cal	285 cal
水分	224 cc
塩水	0.8 g
蛋白質	15.9 g

☆焼がんものおろししょうゆ (朝食に便利)

がんもどき 六〇g

大根 四五g

油 一〇g

しょうゆ 五cc

化学調味料

cal	212 cal
水分	81 cc
塩分	0.5 g
蛋白質	9.5 g

①フライパンに油を、熱し中火で焦げ目がつく程にがんもどきをこんがり両面やき、三センチ角に切る
②大根をおろして、しょうゆと化学調味料を加えて、上からかける

☆フライドポテトのグラタン

フライドポテト(冷凍でも良) 一六〇g

じゃがいも 一六〇g

油 一五g

玉ねぎ(みじん)

二五g

ピーマン(一センチ角)

二〇g

バター

七g

cal	722 cal
水分	230 cc
塩分	0.5 g
蛋白質	11 g

①鍋にバターを熱し、弱火で玉ねぎをいため、しんなりとなるまでいたまつたら、ホワイトソースを加え

て煮、塩、こしように味を整える

②バターを塗つて暖めたグラタン皿に、①のホワイトソースをうすくしき、フライドポテトをもり、残りのホワイトソースをかけてピーマンを飾り、チーズをふりかけてオーブンで焼き、色がつくまでやき、仕上げにみじん切りのパセリをふりかける

☆ホワイトソース（一八〇cc分）

バター 一三g

小麦粉 一三g

牛乳 二二五g

生クリーム 四五cc

こしよう

塩 〇・五g

粉チーズ 少々

①鍋にバターを溶かし、小麦粉を入れて泡立ちがなくなるまで弱火で三〜四分いため、暖めた牛乳を少しづつ入れて、ダマができないように十分〜十五分煮つめ、仕上げに生クリーム、塩、こしように味をととのえる

雑談 会

- A 病院間で、いろいろな面で格差があるのは困る。
- B そうだ。現状では患者が病院を選べないから、一度その病院にかゝつてしまえば、それまでだ。
- C しかし、どうしてこの格差が出てくるのだろうか。
- D 悪い病院にかゝるといふことは、一生の問題だ。
- B うちなんか看護婦が、患者の数からみて少ない。その上アルバイトが多い。看護婦が、透析の事について教育されていないから、透析のことは知らない。不安で寝てもいられない。
- A オレも絶対寝ない。何かの事故で死んでも、死んだ者が悪く言われる。
- D 我々患者より、透析の事についてなんでも知つている看護婦は、数少ない。
- E 看護婦も先生も、最初のうちは何事も慎重だけど、慣れてくると非常にミスが多い。死亡事故にはならないが、それへの潜在事故は多いと思う。
- C 看護婦をもつと教育してほしい。習慣、なれからくるミスを防ぐチェックリストなどの必要もある。

A 一度だけの教育ではダメだ。長い間には、医者か教育したこととは逆のことをしている看護婦もみかける。

D 看護婦自身の資質も問題あるな。

B 看護婦、医者にとつて、良い患者とは手を掛けな
い人の事を言う。想いやりが無い。

F 昔の看護婦のようなナーススピリットがない。ひ
どい言動をするのがある。

E 自分達は勉強不足なのに、具合が悪くなると、す
ぐ患者を悪者にする傾向がある。

G 看護婦だけの責任もあるが、それだけでもない。
結果的には、その医者
の責任だということもある。

I そうだ。ほとんど入院透折というのも異状だ。

G 透折場から監視する医者、ナースが長時間全然い
なくなることがある。非常に不安になる。

I 編物をしている看護婦もいる。

H 透折場での編物ならまだいよ。編物するため
になくなることもある。

F 患者に尻を向けて雑談している。せめて一人位は
監視してほしい。

A 雑談にふけつて、患者が呼んでも返事はしない。
すぐ来てくれないということは再三だ。

C 看護婦の数が多から安心かというところでもない。
私一人位はどうでも良いという気になつて、非
常に無責任な態度をとる人も出てくる。

B そのような一面を、看護婦も先生も気づいてい
ない。

E 機械、患者に対する注意がたりない。

コイルがバンクしても判らない。本人が言うか、
となりのベットの者がみつかるなんてざらだ。

H 患者が呼んだら、すぐそばに来てほしい。また差
別しないでほしい。

G 針をさす失敗をしないしてほしい。慣れてくると緊
張が足りないのか、よく失敗する。

C 開始のとき、または終りのとき、血液と一緒に空
気を入れないでほしい。

I ダイアライザーの数の使用はやめてほしい。二、
三回目から、なぜかイライラしてくる。

D ベット料や暖房費までうちは取られる。うちはど
うしてとるのだろう。

- A 患者がいつばいになると、よその病院に廻されるが、これも問題が多い。今、余裕のある病院というのは、なんらか問題のある所ばかりだ。
- B うちもそれでなやんでいる。誰かと移らないと新しい人が透析を受けられない。移れという病院は評判がよくない。
- それで、無条件ではイヤだと先生と交渉しているが、仲々思っている事全部は言えない。
- F 先生や看護婦とケンカして、まず得はしない。
- I オレは、どんなことであれ、ケンカはするなど皆に言うんだ。
- C 生命をあずけている、というハンディはある。
- H 透析中の発熱も困る。
- A 一時はよくあつたが、今はなくなつた。
- D うちでは、まずない。
- G 透析中、もう少し水を飲ましてほしい。
- E うちなんか、結構飲める。
- B うちはダメだ。少しの水が我慢出来ない意志の弱さではダメだ。長い人生をどうすると言われる。
- A 同じ透析患者でも個人差がある。無条件に人のマ

- ネをする者がいるからなあ。
- C 身体のどこか具合悪くなつて、先生に言つても何の処置もしてくれないのも困る事の一つだ。
- F うちには、すぐ紹介状を書いてくれるよ。
- B オレなんか半年ぐらい同じ事を言つて、やつと総合病院への紹介状をかいでもらつた。
- I その点、総合病院に透析室がある所はよい。
- D 精神面からの、透析患者へのアプローチは全体に遅れている。
- E その点は、各センターの先生の態度の差として出てくる。人間性の点もあるかな……。

福祉調査結果報告

今回は、身体障害者に対する自動車税の免税についてと、国民年金についての調査をしました。

たゞちに手続きを取つて、現状での福祉対策の恩恵を受けて下さい。

尚、四月から札幌市では、年金相談の窓口が新設されます。社会保険労務士が、厚生年金、国民年金、健康保険等の手続きなどの相談を引き受けてくれます。相談は、毎週土曜日午前九時から正午まで。場所は本庁（大通り西二丁目）一階の「市民の声を聞く課」です。費用は無料です。

☆身体障害者に対する自動車の免税について

免税として、新車購入の場合

一、自動車取得税

二、自動車税

右記の二税だけが免税になります。

尚現在、政府に交渉中があります。それは自動車道路税です。他に物品税がありますが、これも今の所、

内臓疾患の身障者には摘要になつておりません。免税の例として

コロナ千六百cc購入の場合の免税金額

一、自動車取得税 　　¥三九六五〇

二、自動車税 　　　　¥二二二〇〇（一年分です）

計 　　　　　　　　¥六一八五〇

※右記免税に関して、購入時にディーラーの人に話しをすれば、全部手続きを取つて貰えます。

※現在車を持つている人で、自動車税の手続きをしな
いで税金を払つている人は、近くの道税事務所へ身
障者手帳と車検証と印鑑を持つて行けば、免税の手
続きを受けられます。

☆福祉年金のしくみ

①福祉年金を受ける権利のある人

◎福祉年金の種類

福祉年金は次の五種類からなり、日本国民でそれぞれあとにのべる要件に該当する人は、年金を受ける権利（受給権といふます）があります。

○老齢福祉年金

七十歳になつたとき（障害の状態にある人は六十五才になつたとき）に支給する年金、年額九万円（昭和四十九年八月分まで年額六万円）

○老齢特別給付金

明治三十九年四月一日以前に生まれた人に昭和四十九年一月から老齢福祉年金の受給権を取得するまでのあいだ支給する年金、年額六万六千円（昭和四十九年八月分まで年額四万八千円）

○障害福祉年金

障害の状態になつたときに支給する年金

一級の障害状態のとき、年額十三万五千六百円（昭和四十九年八月分まで年額九万円）

二級障害状態のとき、年額九万円（昭和四十九年四月から支給開始）（昭和四十九年八月まで年額六万円）

○母子福祉年金

母子世帯となつたとき支給する年金、年額十一万七千六百円（昭和四十九年八月分まで年額七万八千円）
（子供が二人以上いるときは、二人目の子につき九千六百円、三人目からの子一人につき四千八百円加

算）

○準母子福祉年金

準母子世帯となつたときに支給する年金
年金額は母子福祉年金と同じ

◎福祉年金が受けられる要件

○老齢福祉年金

(1) 明治四十四年四月一日までに生れた人が七十才に達したとき（80 II）

(2) 大正五年四月一日までに生れた人であつて、国民年金の保険料を納めた期間と保険料を免除された期間を合算した期間が次の表の下欄に掲げる期間をこえる人が、七十才に達したとき（法79の2 I）

生	年	月	日	期間
明治四十五年四月一日				四年
明治四十五年四月二日				五年
大正二年四月二日				六年
大正三年四月二日				七年

(3) 明治四十四年四月一日までに生まれた人又は前記
(2)の要件に該当する人が、日常生活に著しい制限
を受ける程度の障害の状態になつてから六十五才
に達したとき、または六十五才に達した後には障害
の状態になつたとき（法79の2II・80III）

○ 障害福祉年金

日常生活に著しい制限を受ける程度の障害の状態に
ある二十才以上の人が、次の要件のうちどれか一つ
に該当するとき（国民年金法障害等級表二級に該当
することによる支給開始は昭和四十九年四月から）

(1) 国民年金制度ができる前（昭和三十四年十一月一
日前）からすでに障害の状態にあつたとき

(2) 国民年金の被保険者となる前の負傷や病気によつ
て障害の状態になつたばあい、次に該当すると
き

ア、その負傷や病気をはじめて医者にみてもらつ
た日が昭和三十六年四月一日前であるとき

イ、その負傷や病気をはじめて医者にみてもらつ
た日が二十才に達する前であるとき

(3) 国民年金の被保険者となつた後に負傷し、または

病気にかゝり障害の状態になつたばあいで加入の
期間が短かいため、拠出制の障害年金を受けられ
ないとき。たゞし保険料を滞納してはいけま
せん。

(4) 国民年金の被保険者でなくなつた後に負傷しまた
は病気にかゝり障害の状態になつたばあいで、老
齢福祉年金の支給要件に該当しているとき

(5) 明治四十四年四月一日までに生まれた人が昭和三
十六年四月一日以後に負傷しまたは病気にかゝり
障害の状態になつたとき

(2) 受給権はあつても年金の支給がとめられるとき

福祉年金は、その費用の全額が国の負担によつて支
給される年金であるため、福祉年金の受給権のある人
すべてに支給されるものではなく、ある程度生活にゆ
とりがあると認められる人などには支給がとめられる
ことになつています。

その主なものは次のとおりです。

(1) 公的年金を受けているとき

(2) ある程度の所得があるとき

ア、受給権者本人にある程度の所得があるとき
 イ、配偶者にある程度の所得があるとき

ウ、扶養義務者等にある程度の所得があるとき

(3) 障害の程度がよくなつたとき

(4) 国内に住所がないとき

(5) 義務上の災害補償を受けることができるとき

(6) その他

一、公的年金を受けているとき

受給権者が恩給や厚生年金などの公的年金を受けることができるときは、次のばあいを除くほか、福祉年金は支給されません。

(1) 受けている公的年金が普通恩給、普通扶助料、退職年金などの一般の公的年金であるときで、その受けている年金の額が十六万円（昭和四十九年八月までは十万円）よりも低額であるとき。このばあいは、十六万円（昭和四十九年八月までは十万円）と公的年金との差額（福祉年金の額が限度）が支給されません。

(2) 受けている公的年金が戦争公務に基づく公務扶助料、増加恩給などであるときで、かつ、その年金

を受けている人が大慰以下の旧軍人またはその遺族等であるとき。このばあいは福祉年金の全額が支給されます。

二、ある程度の所得があるとき

(1) 受給権者本人にある程度の所得があるとき

ア、老齢福祉年金または障害福祉年金の受給権者のばあい

受給権者本人が前年において、次の表の額をこえる所得があるときは、福祉年金はその年の五月分から翌年の四月分まで支給されません。

扶養親族等の数	昭和四十八年の所得額
〇人	五〇万円
一人	五九万八千円
二人以上	扶養親族等が二人以上いるときは、二人目から一人につき十五万五千円を五九万八千円に加算した額（扶養親族等のなかに老人扶養親族がいるときは一人につき（老人扶養親族のほかに扶養親族等がないときは二人目から一人につき）さらに二万七千五百円を加算した額

②配偶者又は扶養義務者にある程度の所得があるとき

受給権者の配偶者（内縁をふくみます）または受給権者の直系血族（父子、子、孫、祖父母など）や兄弟姉妹で、主にその受給権者を養っている人に前年において、つぎの表の額以上の所得があるときは、福祉年金はその年の五月分から翌年の四月分まで支給されません。

扶養親族等の数	昭和四十八年の所得額
〇人	五三万七千五百円
一人	五五万五千円
二人以上	扶養親族等が二人以上いるときは、二人目から一人につき十五万五千円を五五万五千円に加算した額（扶養親族等のなかに老人扶養親族がいるときは、一人につき（老人扶養親族のほかに扶養親族等がないときは二人目から一人につき）さらに二万七千五百円を加算した額）

なお、この額は母子、準母子福祉年金の受給権者については、中学校卒業後の子、孫または弟妹の前年の所得についていいます。

（注）所得とは、収入額からその収入を得るのに必要経費（給与所得のばあいは給与所得控除）を控除した後の額で、都道府県民税の課税対象として市区町村が把握している額をいいます。

三、障害の程度がよくなつたとき

①障害福祉年金のばあい

障害の程度がよくなつて国民年金法障害等級表に該当しなくなつたときは、そのときから三年間の範囲内で、そのよくなつた期間、福祉年金は支給されません。

②障害があるため六十五才から七十才までに支給する老齢福祉年金のばあい

障害の程度がよくなつて国民年金等障害等級表に該当しなくなつたときは、そのときから障害の程度が増進して再び国民年金法障害等級表に該当するまで福祉年金は支給されません。

ただし、七十才に達したときは国民年金法障害等級表に該当しなくても福祉年金の支給が再開されます。

四、国内に住所がないとき

国内に住所がなくなつたときは、その期間、福祉年金は支給されません。

五、業務上の災害補償を受けることができるとき

支給権者の障害になつた原因が業務上によるとき、または支給権者の夫、男子たる子（息子）、父または祖父が死亡した原因が業務上によるときに労働基準法などによる障害補償および遺族補償を受けることができるときは、福祉年金は六年間支給されません。

六その他

その他監獄等に収容され身柄拘束となつていたり、第三者の行為による負傷や死亡によつて損害賠償を受けたときは、福祉年金は支給されないばかりです。

③支給権がなくなる時

福祉年金の支給権のある人が、つぎのばあいになつたときは、支給権がなくなります。

一、すべての福祉年金に共通のばあい

(1) 支給権者が死亡したとき

(2) 日本国民でなくなつたとき

二、老齢特別給付金のばあい

老齢福祉年金の支給権を取得したとき

三、障害福祉年金のばあい

障害の程度がよくなつて国民年金法障害等級表に該当しなくなつたときから三年を経過したとき

四、母子・準母子福祉年金

(1) 支給権者である母、祖母または姉がつぎのような状態になつたとき

ア、結婚したとき

イ、直系血族又は直系姻族以外の養子となつたとき

(2) 支給または加算の対象となつている子、孫または弟妹のすべてのものが、つぎのいずれかに該当したとき

ア、中学校を卒業したとき

イ、結婚したとき

ウ、養子にいつたとき

エ、離縁により養子でなくなつたとき

オ、生活を同じくしなくなつたとき

カ、障害者である子の障害がなおつたときまたは

二十才になつたとき

キ、死亡したとき

④ 福祉年金を受ける手続

一、年金の請求

福祉年金の支給を受けるためには、受給権のある人が裁定（確認）の請求を都道府県知事にしなければなりません。

この裁定の請求は、市区役所・町村役場を通じて行なうことになっており、市区役所・町村役場に備えつけられている請求書に次の書類を添えて提出することになります。

ア、戸籍の抄本

イ、住民票の写し

ウ、所得状況の届

エ、公的年金受給状況についての申立書

オ、障害福祉年金および七十才前から支給される老齢福祉年金については、障害の程度についての医

師の診断書

カ、母子・準母子福祉年金については、生計維持関

係についての申立書など

二、請求の時効

福祉年金の裁定の請求は、受給権ができた日から五年以内に請求しないと時効によつてその権利を失うことになります。

三、年金の支払い

裁定の手続きをしますと、これを都道府県知事が内容を審査して福祉年金を支給すると決定したときは、国民年金証書が交付されます。この年金の支払いは、毎年一月、五月および九月の六日以降に、きめられた郵便局に国民年金証書と印鑑をそれぞれ提出してうけることになります。

なお、年金の裁定請求が遅れたため、年金がさかのぼつて支給されることになるばあいもありますが、このようなときは、次の支払期まで待つことなくいつでも支払いを受けることができます。

失権したばあいで、まだ支払いを受けていない年金があるときも同様です。

☆「計画―実施―検討」。昔から存在する一手法ですが、それを技術化したのが近代経営学です。透析者の自己管理にもびつたり当てはまります。試して下さい。

☆「食べざかりの僕は、テレビのコマーシャルのラーメンやコーラなどの場面がでるとせつなくなる時があります」。中学三年の小田さんの一文です。この気持ち程よくわかります。

☆「人間は死ぬまで生きている。生きている間は死ねないのです。その生きている間をより多く学び、より数多く想い出を残す為に今日も明日も頑張る事を皆さんと約束したいのです」。大西さんのしめくゝりの文章ですが、各自がそれぞれに考えを持つて生かしているのだなあ……と思います。

☆人間は想像することで、他人の立場を考えることができる生き物です。他人なり相手の立場を考えて生きたいと思います。

☆幹事会や役員の方から、会員の協力のなさ、無関心

の話題が出ます。面倒なことや利益に結びつかないことは切り捨てるというのは、現代の風潮かも知れません。年間にすれば、私達は一千万円に近い医療費が自己負担なく受けられます。これも「タナボタ」式に与えられたものではありません。先輩諸兄、先生方の努力の結果によるものです。一つその辺からでも組織の運営に関心を寄せてほしいと思います。

☆時節柄、卒業、入学の話を目にします。各自のエピソードとして、普通は御芽出たいことですが透析者である為、支障をきたしています。某先生はその支障を取り除く為御尽力下さっています。でも壁は厚そうです。私達の廻りには考え込んでしまう問題が多々ありますが、これもその一つです。

☆創刊号の当欄で約束しました当会の最長透析者G君の体験談は、原稿が頂けませんでした。この五月で満七年になりますから確固とした思想を持つていらつしやると思いますが残念です。